

令和8年第5回白鷹町議会定例会 第8日

追加変更議事日程

令和8年6月11日（木）午後3時00分開議

- 日程第 1 諸般の報告
- 日程第 2 議第89号 白鷹町副町長の選任について
- 日程第 3 議第90号 白鷹町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第 4 請第 1号 アメリカ、イスラエル、イランの情勢に関する決議のお願い
について
(総務厚生常任委員長報告)
- 日程第 5 議第88号 町道路線の認定及び廃止について
- 日程第 6 発議第1号 中東情勢の緊張緩和と平和的解決を求める決議について
- 日程第 7 報第 1号 令和7年度白鷹町一般会計歳出予算繰越明許費の繰越額報告
について
- 日程第 8 報第 2号 令和7年度白鷹町立病院事業会計の繰越額報告について
- 日程第 9 議員派遣の件
- 日程第10 委員会の閉会中の継続調査について
(議会運営委員会)

○出席議員（12名）

1番	菅原隆男	議員	2番	衣袋正人	議員
3番	横山和浩	議員	4番	竹田雅彦	議員
5番	佐々木誠司	議員	6番	丸川雅春	議員
7番	金田悟	議員	8番	笹原俊一	議員
9番	山田仁	議員	10番	関千鶴子	議員
11番	今野正明	議員	12番	遠藤幸一	議員

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	田宮修
教育長	迎田浩昭
総務課長	長岡聡

税務出納課長	吉	村	秀	昭
企画政策課長	加	藤	和	芳
町民課長	橋	本	達	也
健康福祉課長	永	沢	照	美
商工観光課長	黒	澤	和	幸
農政課長併 農業委員会事務局長	橋	本	秀	和
林政課参与 (兼)課長	永	野		徹
建設課長	菊	地		智
上下水道課長	高	橋	浩	之
病院事務局長	片	山	正	弘
教育次長	川	部	茂	樹
学校教育主幹	新	野	文	俊
監査委員	小谷部			仁

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	小	林		裕
補佐	大	瀧	勇	祐
書記	竹	田	雅紀子	

○開議の宣告

○議長（菅原隆男） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより令和 8 年第 5 回白鷹町議会定例会 8 日目の会議を行います。

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の説明

○議長（菅原隆男） 本日の会議は、配付の追加変更議事日程により進めます。

早速、議事に入ります。

○諸般の報告

○議長（菅原隆男） 日程第 1、諸般の報告を行います。

内容を議会事務局長に朗読いたさせます。議会事務局長、小林 裕君。

○議会事務局長（小林 裕） 諸般の報告。

1. 山形県町村議会議長会臨時総会、6 月 1 日、大江町。

令和 7 年度会務報告及び決算を認定し、各地方提出の重要事業等要望 12 件を採択し、国、県に対し実行運動を展開することに決定した。置賜地方町村議会議長会からは、「遊休施設の解体・撤去費用に対する支援の充実について」、「空き家対策の推進及び支援について」及び「置賜地域における主要道路網の整備促進について」の 3 議題を提出した。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 諸般の報告が終わりました。

○議第 89 号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第 2、議第 89 号 白鷹町副町長の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、田宮 修君。

〔町長 田宮 修 登壇〕

○町長（田宮 修） ただいま上程になりました議第 89 号 白鷹町副町長の選任についての提案理由を申し上げます。

白鷹町副町長として鈴木慎一氏を選任するため、提案するものであります。

選任予定者につきましては、住所、山形市城西町 5 丁目 8 番 4 号、氏名、鈴木慎一、生年月日、昭和 51 年 2 月 20 日。

よろしくご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議第89号について、原案のとおり同意と決するに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり同意することに決しました。

○議第90号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第3、議第90号 白鷹町固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、田宮 修君。

〔町長 田宮 修 登壇〕

○町長（田宮 修） ただいま上程になりました議第90号 白鷹町固定資産評価審査委員会委員の選任についての提案理由を申し上げます。

白鷹町固定資産評価審査委員会委員村上茂一氏は、令和8年7月19日をもって任期が満了するので、引き続き同人を白鷹町固定資産評価審査委員会委員に選任するため提案するものであります。

なお、選任予定者につきましては、住所、白鷹町大字高岡4309番地、氏名、村上茂一、生年月日、昭和33年4月14日。

よろしくご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議第90号について、原案のとおり同意と決するに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり同意することに決しました。

○請第1号の報告、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第４、請第１号 アメリカ、イスラエル、イランの情勢に関する決議のお願いについて（総務厚生常任委員長報告）を議題といたします。

本件につきましては、総務厚生常任委員会に審査の付託をした案件でありますので、総務厚生常任委員長より審査結果の報告を求めます。総務厚生常任委員長、丸川雅春君。

〔総務厚生常任委員長 丸川雅春 登壇〕

○総務厚生常任委員長（丸川雅春） 請願審査をご報告申し上げます。

本委員会に付託の請願を審査した結果、下記のとおり決定したので、白鷹町議会会議規則第93条第１項の規定により報告します。

記。

受理番号、請第１号、付託年月日、令和８年６月５日、件名、アメリカ、イスラエル、イランの情勢に関する決議のお願いについて、審査結果、趣旨採択すべきもの。

簡単に経過をご説明いたします。

全委員から請願願意は妥当であるが、原案そのものの内容に町議会の権限に属さないものが含まれているということでありました。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（菅原隆男） 報告が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

それでは、委員長報告が趣旨採択すべきものですので、まず、原案に対し、賛成の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 次に、原案に対し反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 次に、趣旨採択に対し、賛成の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ほかに討論ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

なければ、これより採決いたします。この採決は起立によって行います。

請第１号について委員長報告のとおり趣旨採択とするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本件は委員長報告のとおり趣旨採択とすることに決しました。

○議第 88 号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第 5、議第88号 町道路線の認定及び廃止についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、田宮 修君。

〔町長 田宮 修 登壇〕

○町長（田宮 修） ただいま上程になりました議第88号 町道路線の認定及び廃止についての提案理由を申し上げます。

本件につきましては、町道荒砥細野線道路改良工事により、町道の路線を認定及び廃止する必要があるので、道路法第 8 条第 2 項及び第10条第 3 項の規定により提案するものであります。

内容につきましては、建設課長より説明いたさせますので、よろしくご決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（菅原隆男） 建設課長、菊地 智君。

○建設課長（菊地 智） ご説明を申し上げます。

議第88号 町道路線の認定及び廃止について。

道路法第 8 条第 1 項及び第10条第 1 項の規定により、次のとおり町道の路線を認定し、廃止する。

1、認定する路線。

番号、路線名、起点、終点の順にご説明申し上げます。

670、上野貝生線、十王字新屋敷367-5、荒砥乙道心前2868-3。

675、水上前線、十王字新屋敷361-4、十王字水上前841-6先。

890、水上前北線、十王字水上前887-1先、十王字水上前866-1先。

2、廃止する路線。

こちらにつきましても番号、路線名、起点、終点の順にご説明申し上げます。

670、上野貝生線、十王字新屋敷366-3、荒砥乙道心前2868-3。

675、水上前線、十王字水上前887-7、十王字水上前841-6。

補足説明をさせていただきます。

添付の図面をご覧ください。

本件につきましては、町道荒砥細野線十王地内六差路の解消に伴い、赤色①、②、この 2 路線の起点を変更するとともに、これまで町道として管理してまいりました区間のうち、赤色③の部分につきまして引き続き町道として管理するため認定のご提案を申し上げます。

認定のご提案を申し上げておりますそれぞれの路線延長につきましては、上野貝生線が805.6メートル、水上前線が204.4メートル、水上前北線が22.9メートルでございます。

また、路線の認定と併せましてこれまで管理してまいりました青色区間の廃止につき

ましてご提案を申し上げるものでございます。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議第88号について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○発議第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第6、発議第1号 中東情勢の緊張緩和と平和的解決を求める決議についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。総務厚生常任委員長、丸川雅春君。

〔総務厚生常任委員長 丸川雅春 登壇〕

○総務厚生常任委員長（丸川雅春） 発議第1号 中東情勢の緊張緩和と平和的解決を求める決議について。

上記議案を別紙のとおり白鷹町議会会議規則第13条第3項の規定により提出する。

朗読して説明に代えさせていただきます。

中東情勢の緊張緩和と平和的解決を求める決議。

中東地域における軍事衝突は3か月が経過したが、今も緊張状態が続いている。事態の長期化は、人道的危機を深刻化させるだけではなく、中東地域の更なる不安定化を招き、世界の平和と安定にも深刻な影響を及ぼしている。また、原油の供給不足によるエネルギー価格の上昇や物価高騰など、日本国民及び白鷹町民のみならず、世界各国にも影響を及ぼし、不安をもたらしている。

いかなる立場の違いがあつたとしても、これ以上の武力衝突の拡大を避け、事態を鎮静化させるべきであり、対話と外交努力による平和的解決が強く求められている。

平和都市宣言を掲げている白鷹町において、本議会は、日本国政府に対して、国際社会と連携し中東情勢の緊張緩和と平和的解決、そして、物流の安定に向けて外交努力を一層強化することを求める。

以上決議する。

令和8年6月11日。白鷹町議会。以上です。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

発議第1号について、原案のとおり決するに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○報第1号の上程、報告、質疑

○議長（菅原隆男） 日程第7、報第1号 令和7年度白鷹町一般会計歳出予算繰越明許費の繰越額報告についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、田宮 修君。

〔町長 田宮 修 登壇〕

○町長（田宮 修） ただいま上程になりました報第1号 令和7年度白鷹町一般会計歳出予算繰越明許費の繰越額報告についての提案理由を申し上げます。

本件につきましては、令和7年度に設定した繰越明許費に係る歳出予算の経費を翌年度に繰り越した内容について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、令和7年度白鷹町一般会計歳出予算繰越明許費繰越計算書により報告するものであります。

なお、詳細につきましては総務課長より説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（菅原隆男） 総務課長、長岡 聡君。

○総務課長（長岡 聡） ご説明申し上げます。

令和7年度白鷹町一般会計歳出予算繰越明許費繰越計算書をご覧ください。

款、項、事業名、翌年度繰越額の順に申し上げます。

2款総務費1項総務管理費、山形鉄道再構築事業、2,464万円、広域連携による関係人口・移住者創出事業、1,000万円、共同アウトソーシング事業、163万4,000円、戸籍附票システム改修事業、184万8,000円。

6款農林水産業費1項農業費、畜産飼料価格高騰緊急支援事業、1,230万円。

2項林業費、林道沼平線道路改良事業、1,820万円。

7款商工費1項商工費、地域連携DMO推進事業、400万円、食料品等物価高騰対策事業（物価高騰対応分）、1億2,519万3,000円、賃金引上げ支援事業（物価高騰対応分）、1,600万円。

8款土木費2項道路橋梁費、滝野萩野線道路改良事業、3,144万円。

5 項住宅費、子育て支援及び若者定住促進住宅整備事業、3 億2,445万円。

9 款消防費 1 項消防費、消防用施設等整備事業、3,895万9,000円、県防災行政ネットワーク再整備事業、1,444万7,000円。

2 ページをご覧ください。

10款教育費 3 項中学校費、中学校グラウンド排水対策事業、6,000万円。

合計14事業、6 億8,311万1,000円。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

本件は報告事項でありますので、報告を受けたことといたします。

○報第 2 号の上程、報告、質疑

○議長（菅原隆男） 日程第 8、報第 2 号 令和 7 年度白鷹町立病院事業会計の繰越額報告についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、田宮 修君。

〔町長 田宮 修 登壇〕

○町長（田宮 修） ただいま上程になりました報第 2 号 令和 7 年度白鷹町立病院事業会計の繰越額報告についての提案理由を申し上げます。

本件につきましては、令和 7 年度白鷹町立病院事業会計予算に定めた建設改良に要する経費を翌年度に繰り越した内容について、地方公営企業法第26条第 3 項の規定により、令和 7 年度白鷹町立病院事業会計予算繰越計算書により報告するものであります。

なお、詳細につきましては病院事務局長より説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（菅原隆男） 病院事務局長、片山正弘君。

○病院事務局長（片山正弘） ご報告申し上げます。

報第 2 号 令和 7 年度白鷹町立病院事業会計の繰越額報告について。

1 枚おめくりください。

繰越計算書により報告申し上げます。

款、項、事業名、翌年度繰越額のみ申し上げます。

1 款資本的支出 1 項建設改良費、病院改修整備事業、3 億8,169万円。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

本件は報告事項でありますので、報告を受けたことといたします。

○議員派遣の件

○議長（菅原隆男） 日程第9、議員派遣の件を議題といたします。

内容を議会事務局長に説明いたさせます。議会事務局長、小林 裕君。

○議会事務局長（小林 裕） ご説明申し上げます。

議員派遣の件。

白鷹町議会会議規則第127条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

1. 産業建設常任委員会管外視察研修。

- （1）目的、奥会津かねやま福業協同組合の取組、廃校の利活用等について
- （2）派遣場所、福島県金山町及び新潟県十日町市。
- （3）期間、令和8年7月15日から7月17日。
- （4）派遣議員、産業建設常任委員6名。

2. 総務厚生常任委員会管外視察研修。

- （1）目的、町民の幸福度を高めるまちづくり、移住・定住支援等について
- （2）派遣場所、新潟県聖籠町及び福井県池田町。
- （3）期間、令和8年7月28日から7月30日。
- （4）派遣議員、総務厚生常任委員6名及び議長。

3. 議会広報特別委員会研修。

- （1）目的、議会広報の向上発展に資する。
- （2）派遣場所、東京都。
- （3）期間、令和8年8月28日から8月29日。
- （4）派遣議員、議会広報特別委員会委員5名。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑、討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議員派遣の件について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定いたしました。

○委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）

○議長（菅原隆男） 日程第10、委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）を議題といたします。

議会運営委員会から、会議規則第74条の規定により、配付の申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。

本件については、申出書のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は申出のとおり継続調査とすることに決しました。

○閉会の宣告

○議長（菅原隆男） 以上で本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって令和8年第5回白鷹町議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後3時24分〉